

まほらいな市民大学の様子

令和6年7月16日（火）

『 深まる高遠石工の世界 』

講 師 一般社団法人 高遠石工研究センター事務局長 熊谷 友幸 氏



伊那谷には数多くの石仏がみられます。「高遠石工 守屋貞治」が有名ですが、高遠石工と呼ばれる人々が全国で活躍しました。熊谷友幸氏から、『東の高遠石工、西の泉州石工は江戸時代のブランドであった。そして高遠藩の財源を助けていた。』といった話や、『見つかった古文書で明らかになった守屋貞治の家系と家族のこと』『貞治作の石仏の新たな発見』『木曾の方々のあたたかい心で守られている権兵衛峠の観音堂』『守屋貞治の絶作』など、大変興味深いお話をお聞きすることができました。「古いものの中に光が満ちている。故郷の文化財を深く見つめ、自分をより豊かにしてくれる静かな時間を持ちたいものである。」という話に熊谷氏の心の深さを感じました。

学生からは、「素晴らしい石仏の写真を拝見でき、石仏めぐりをしたくなりました。心安らぐ講座でした。」「中川村の如意輪観音を見だし、熊谷先生の人生観を変えた守屋貞治の石仏。高遠石工の足跡が18都府県にも及んでいることに驚きました。」「熊谷先生の高遠石工に対する熱意が伝わってきました。古いものの中に未知なる世界を見つけること。私も各地を散策するとき興味を持って見ていきたいと思った。」といった感想がありました。